

## 看護研究についての情報開示

「転倒転落アセスメントスコアシートからみた急性期病棟における複数回転倒患者の特徴」について (H30.9)

このたび「転倒転落アセスメントスコアシートからみた急性期病棟における複数回転倒患者の特徴」について 2018 年 7 月 30 日 JR 広島病院倫理委員会の承認を得ました。その内容につきまして以下に公開いたします。

意義・目的	転倒転落は ADL を大きく低下させる要因であり、当院では転倒防止のため転倒転落アセスメントスコアシートを使用している。急性期病棟における転倒患者の実態を、転倒転落アセスメントスコアシートから明らかにするため、研究を計画致しました。
研究期間	倫理審査委員会承認後から 2018 年 10 月 31 日までを予定しています。
対象者	平成 27 年 11 月から平成 30 年 10 月の間に、JR 広島病院 5 階西病棟に入院された患者様のうち、入院期間中に複数回転倒された患者様。
研究方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は、年齢・既往・機能障害・活動領域・認識力・使用薬剤・排泄状況・病状・患者特徴・ナースコール要因です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません。）
個人情報の保護について	調査内容につきましてはプライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりすることはありません。研究に資料を提供したくない場合はお申し出下さい。お申し出頂いても不利益が生ずることはありません。
研究発表日程	平成 31 年 1 月 19 日 JR 広島病院 大会議室
研究者	主研究者：看護師 藤岡哉江 共同研究者：看護師 宮田千穂
問い合わせ先	082-262-1171